



月報だよりの原稿は毎月 20 日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。

e-mail で jimuj@gpeppou.asj.or.jp 宛。

なお、原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送り下さい。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿下さい。結果は必ずお知らせ下さい。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

国立天文台研究教育職員（ALMA 推進室）

1. 教授 1 名
2. (1) 国立天文台 ALMA 推進室
(2) 東京都三鷹市
3. 観測天文学（ALMA プロジェクトの推進）
4. 国立天文台では、日米欧 3 極による国際プロジェクトである ALMA の建設を進めています。ミリ波サブミリ波での高精度観測を実現するための建設を進めつつ、共同利用開始にむけてプロジェクトが大きく展開する段階となります。今回の公募では、電波望遠鏡システムおよび電波天文学に関する深い経験・造詣のもとに、ALMA プロジェクトを指導的に推進していただく研究者を求めます。
5. 決定後なるべく早い時期。
6. 博士の学位を有するか、またはそれと同等以上の方。
7. (1) 履歴書 (2) 研究歴（個人としての研究業績の他に、多人数で行った研究・開発プロジェクトの経験があれば、その中で果たした業績を具体的に記入して下さい）(3) 研究論文リスト（査読論文とそれを区別し、共著の場合は役割分担を記して下さい）(4) 研究計画書 (5) 本人について意見を述べられる方 2 名の氏名と連絡先 (6) 他薦の場合は推薦書の他に、(1)～(4) の概要が分かる書類。
8. 2009 年 3 月 27 日（金）必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台台長 観山正見

- (2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台 ALMA 推進室長 立松健一
Tel: 0422-34-3815

E-mail: k.tatematsu@nao.ac.jp

10. 応募上の注意：封筒の表に「ALMA 教授応募書類」と朱記し、郵送の場合は簡易書留で送付してください。選考は国立天文台運営会議で行います。

国立天文台ひので科学プロジェクト助教

1. 助教 1 名
2. (1) ひので科学プロジェクト
(2) 東京都三鷹市大沢
3. 太陽天体プラズマ物理学および飛翔体天文学
4. 太陽観測衛星「ひので」からは、極めて優れた観測データが得られています。国立天文台は、JAXA 宇宙科学本部と協力して「ひので」衛星の科学運用を行うと共に、そのデータ解析の国際拠点として活動しています。衛星の運用と共同利用を行いつつ、データ解析や理論的な研究を牽引して、「ひので」を用いる太陽天体プラズマ研究を推進する助教を求めます。バックグラウンドを問いません。またこの助教には、次期太陽観測衛星 SOLAR-C 計画を中心とするスペースからの太陽観測に関する将来計画の検討・立案・開発の中心となることを期待します。
5. (1) 採用決定後なるべく早い時期。
(2) 5 年。任期満了時に業績評価を行い、任期のない助教となることが可能。
6. 修士課程修了相当以上
7. (1) 履歴書、(2) 研究歴、(3) 研究論文リスト（査読論文とそれを区別）、(4) 主要論文のコピー、(5) 研究計画書、(6) 推薦書（ある場合のみ）。
8. 平成 21 年 5 月 15 日（金）必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台台長 観山正見
(2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台ひので科学プロジェクト長 常田佐久
10. 封筒の表に「ひので科学プロジェクト助教応募書類在中」と朱記すること。郵送の場合は簡易書留で送付すること。提出書類は返却しません。

名古屋大学大学院理学研究科素粒子宇宙物理学専攻教員（電波天文学）

1. 1名：准教授，もしくは助教
2. (1) 素粒子宇宙物理学専攻，天体物理学研究室（実験：Ae 研）
(2) 名古屋大学大学院理学研究科（名古屋市千種区不老町）
3. 天文学
4. 電波天文学の研究
南米チリ等で進めている観測研究・開発に専念し，学術的成果をあげていただける方を求めます。また，大学院および学部教育も担当させていただきます。
5. (1) 決定後できるだけ早い時期
(2) 任期は特に定めない
6. 大学院博士課程修了またはそれと同等以上の方
7. ○履歴書，○研究歴（これまでの研究内容の概要を含む），研究計画，○業績リスト（査読論文とそれ以外を区別し，共著の主論文には役割分担を記すこと。）○本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先
8. 2009年3月31日（火）必着
9. (1) 〒464-8602 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院理学研究科物理学教室主任 和田信雄
(2) 名古屋大学大学院理学研究科物理学教室 杉山 直 naoshi@a.phys.nagoya-u.ac.jp
10. (1) 物理教室の選考基準については，
<http://www.phys.nagoya-u.ac.jp/scholar/pub.html>を参照して下さい。
(2) 封筒に「宇宙物理学理論准教授人事応募書類在中」と朱書きし，郵送の場合は簡易書留でお送りください。
(3) 応募書類は，特に申し出がない限り返却しません。

名古屋大学大学院理学研究科素粒子宇宙物理学専攻教員（宇宙物理学理論）

1. 准教授 1名
2. (1) 素粒子宇宙物理学専攻，新宇宙物理学理論研究室（犬塚修一郎氏が2009年4月より新研究室教授として着任の予定です）
(2) 名古屋大学大学院理学研究科（名古屋市千種区不老町）
3. 宇宙物理学理論

4. 犬塚教授と協力して，宇宙物理学の理論的研究を推進する方を求めます。また，大学院および学部教育も担当させていただきます。
5. (1) 決定後できるだけ早い時期
(2) 任期は特に定めない
6. 大学院博士課程修了またはそれと同等以上の方
7. ○履歴書，○研究歴（これまでの研究内容の概要を含む），○研究計画，○業績リスト（査読論文とそれ以外を区別し，共著の主論文には役割分担を記すこと。）○本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先
8. 2009年3月31日（火）必着
9. (1) 〒464-8602 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院理学研究科物理学教室主任 和田信雄
(2) 名古屋大学大学院理学研究科物理学教室 杉山 直 naoshi@a.phys.nagoya-u.ac.jp
10. (1) 物理教室の選考基準については，
<http://www.phys.nagoya-u.ac.jp/scholar/pub.html>を参照して下さい。
(2) 封筒に「宇宙物理学理論准教授人事応募書類在中」と朱書きし，郵送の場合は簡易書留でお送りください。
(3) 応募書類は，特に申し出がない限り返却しません。

人事公募結果

神奈川工科大学基礎・教養教育センター物理系列任期制教員（任期制准教授）

1. 2008年9月（第101巻第9号）
2. 栗田泰生（関西学院大学大学院理工学研究科博士研究員）
3. 2009年4月1日着任

甲南大学理工学部物理学教員

1. 2008年7月（第101巻第7号）
1. 富永 望氏（国立天文台・光赤外研究部・学振PD）
3. 2009年4月1日

会務案内

正会員各位

社団法人 日本天文学会 理事長 國枝秀世

2009年度春季総会開催のお知らせ

一綴じ込みの返信用葉書で3月18日(水)までに到着するようご投票を！—

下記のとおり2009年度春季総会を開催いたしますので、ご出席下さるようご案内申し上げます。総会は本会の最高決定機関で、総会成立には正会員の5分の1以上の出席が必要です(定款第42条)。欠席される場合には、下記の議案および説明をよくお読みの上、次の(1)または(2)のどちらかの対応して下さい。いずれの場合も、総会出席とみなされます。

- (1) 綴じ込みの総会返信用葉書(以下「葉書」と呼ぶ)を用いて賛否の意志を表明する。
- (2) 他の出席予定者の正会員に表決権の行使を委任する。

「葉書」は、3月18日(水)までに天文学会事務所に到着するように投函して下さい。「葉書」には切手を貼る必要はありません。なお、下記の「投票および委任状の書き方」を参照して下さい。

○2009年度春季総会

日時：2009年3月25日(水)

16時00分～17時30分

(総会出席者確認：16時00分～16時30分、総会開始16時30分)

場所：大阪府立大学 U-Hall H 会場

注意：総会出席確認作業の時間中に会場へ入場して下さい。確認された方には表決のときに必要な札をお渡します。

第1号議案 2008年度事業報告書(案)

天文月報2009年3月号214～221ページ参照

第2号議案 2008年度決算報告書(案)

天文月報2009年3月号222～238ページ参照

監査報告

天文月報2009年3月号239ページ参照

報告 世界天文年展示などについて、日本学術会議の報告、宇宙基本法に関する要望書など。議事に先だち、2008年度各賞の授与式を行います。

○「投票および委任状の書き方」

総会に出席できない正会員は、綴じ込みの総会返信用「葉書」で議案に対する賛否の意志表示をするか、

委任状を提出して下さい。(委任状にはとくに指定の用紙はありません。)

賛否の意志表示をされる方は、それぞれの議案について「賛成」、「反対」のいずれかを○で囲んで下さい。賛成・反対以外にご意見があれば、所定の欄に記入し、書ききれないときは別紙に書いて事務所宛にお送り下さい。

なお、次の投票は無効となり、出席会員数に数えませんが、

- 1) 所定の「葉書」を用いないもの。
- 2) 会員番号、住所(または勤務先)の両方を欠くもの。
- 3) 氏名を自署していないもの。
- 4) 投票権のない者からの投票(正会員以外の者)。
- 5) 2重投票

次の票は出席会員数には入れるが、棄権票として扱います。

- 1) 賛成、反対の意思表示をせず、意見だけを書いた票。
- 2) 白票。

委任状については、次の場合に無効となります。

- 1) 委任正会員の氏名、自署、捺印のいずれかを欠くもの。
- 2) 委任正会員の会員番号、住所(または勤務先)の両方を欠くもの。
- 3) 被委任正会員の氏名を欠くもの。
- 4) 被委任正会員が総会に出席しない場合。
- 5) 被委任正会員として、単に役職名の“理事長”または“議長”と書かれたもの。

【第1号議案】

社団法人 日本天文学会 2008年度事業報告書(案)

2008年度は本会創立百周年・101年目、社団法人設立後74年目にあたる。

I. 日本天文学会創立百周年記念事業

1. 創立100周年記念出版事業

日本天文学会の創立100周年記念出版事業として日本評論社から、天文学のすべての分野を網羅する教科書 シリーズ「現代の天文学」(全17巻)の刊行を目的とした活動を遂行した(VI. 1. 「創立100周年記念出版事業編集委員会」の項参照)。

2. 日本天文学会百年史「日本の天文学の百年」の編纂と出版

日本天文学会百年史「日本の天文学の百年」を「恒星社厚生閣」から2008年3月に出版した。

3. 記念式典・祝賀会の開催

2008年3月23日(日)に日本天文学会創立百周年記念講演会(学術総合センター—橋記念講堂:参加者約300名)および祝賀会(学生会館:出席者150名)を開催した。

4. 学会ロゴの公募と決定

一般公募により応募された、799点の作品の中から学会ロゴのデザインを決定し、2007年の秋の年会において優秀作品の表彰を行った。

5. 記念切手の発行(JP)

2008年3月21日に全国の郵便局等で、特殊切手「日本天文学会創立百周年記念」が発行された。

6. PASJ半額キャンペーンとフリーアクセス化

掲載料半額キャンペーンと電子版へのフリーアクセスを行った。2008年9月末までの投稿数は169編に達し、歴代2位の多さとなった。また、発行継続中の60巻へのアクセス数が2008年9月末までに3万件、2007年発行の59巻については9万件のアクセスがあった。

7. 百周年記念・世界天文年記念巡回展示

日本天文学会の百周年(2008年)と、国連・ユネスコが定めた世界天文年(2009年)を記念して、国立科学博物館などと合同で展示を行うことを計画し、その準備を進めた。

8. 土井さんが宇宙に持っていったメダル

超新星の発見で、日本天文学会の天体発見賞に輝いた日本人宇宙飛行士の土井隆雄さんに、2008年3月のスペースシャトルのフライトSTS-123に伴って、日本天文学会創立100周年記念メダルを宇宙に持って行ってもらった。現在は学会事務所に保管中。

9. 百周年記念公開講演会

公開講演会「天文学 これまでの百年、これからの百年—学会創立百周年を記念して—」と題して、通常の年会で行われる2008年の春の公開講演会については、いつもよりもやや規模を大きくして、2008年3月29日(土)の午前11時から、東京・有楽町朝日ホールで開催した。山岡均氏(九州大学)の講演「天文愛好家と天文研究者の100年」を第一部とし、第二部として、小平桂一氏(総合研究大学院大学)の講演「z項から100年—「すばる」望遠鏡の時代—」、井上一氏(宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部)の講演「宇宙空間からの天文学の発展」、佐藤勝彦氏(東京大学)の講演「宇宙論の現状と展望」が行われた。

10. 月報のオンライン化

2005年度より創刊以来の天文月報のオンライ

ン化を進め、2008年度に全巻の作業を完了した。

II. 出版物の刊行

1. 欧文研究報告(Publications of the Astronomical Society of Japan): 第60巻1号~6号, 特別増刊号1号, 2号の計8回刊行。総論文数178編(うちLetter 8編, 野辺山宇宙電波観測所25周年8編, VERA 15編, すざく35編, あかり13編), 総頁数2,012, 発行部数1,950部, 偶数月の25日発行, 科学研究費補助金(学術定期刊行物, 日本学術振興会)510万円を受領
2. 天文月報: 第101巻1号~12号を刊行。総頁数788, 総目次9頁, 発行部数3,200部, 毎月20日発行
3. 年会予稿集: 2008年春・秋季年会の2回発行, 総頁数622, 各850部印刷
4. ジュニアセッション: 春季講演予稿集117頁, 600部印刷
5. 春・秋公開講演会: 冊子春12頁700部・秋8頁500部印刷
6. 天文学会創立百周年記念事業の一環として, 日本天文学会百年史「日本の天文学の百年」(恒星社厚生閣, B5判, 341頁, 3,300+税)の編纂と出版(2008年3月発行)を行った。また, シリーズ「現代の天文学」全17巻(日本評論社)の発行を行っている。

III. 年会の開催

1. 2008年春季年会(東京都・代々木)

◇年 会: 3月24日(月)~3月27日(木)

国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都)の10会場(口頭発表用7, ポスター発表用3)を使って開催された。

- 参加者: 957名(別にジュニアセッション参加者350名・教育フォーラム参加者約160名)
- 講演数: 629件(口頭379, ポスター250)ほかにポストデッドライン講演1件。

- 懇親会: 3月26日(水)19:00~20:30 国際交流棟レセプションホール 参加者299名

◇記者会見: 3月23日(日)13:00~ 学術総合センター会議室

学会各賞の紹介後, 年会講演から3トピックスを選び, 8社の報道機関と会見し資料を提供した。これに関連する報道は全国紙6紙に8件の記事として掲載され, 地方ニュースでも放映された。インターネットでも多数掲載された。

- ◇特別講演：3月24日(月) 15:10～
「粒子天文学を切り開く～最高エネルギー宇宙線の観測と展望～」講演者 山本常夏氏(甲南大学)
- ◇ALMA 特別セッション：3月25日(火) 16:15～17:15 参加者約200名
「東アジア ALMA 地域センター構想と共同利用について」世話人 森田耕一郎・立松健一・中井直正氏
- ◇天文教育フォーラム：3月25日(火) 17:30～19:00 参加者約160名
今回の学習指導要領改定に関連して、「今、求められる天文学・天文教育とは」をテーマに開催された。国立天文台 縣 秀彦氏「今日までの学校教育における天文教育の流れ」、さいたま市立上木崎小学校 加藤明良氏「学校現場で期待される天文コミュニティによる支援」、文部科学省・初等中等教育局・教育課程課 田代直幸氏「教育課程部会の審議の経過説明と今回の改定のねらい―特に天文分野について―」、多摩六都科学館 高柳雄一氏「日本社会から求められる天文学・天文教育とは」の四つの報告をもとに、パネルディスカッションを茨城県立水海道第一高等学校 高橋淳氏の司会で行った。天文教育普及研究会と共催。
- ◇ジュニアセッション：3月25日(火) 10:00～12:00, 14:00～16:00 参加者350名
第10回ジュニアセッションを開催し、講演数53件(口頭発表45件, ポスターのみの発表は8件)。タイの生徒11名が来日して、5件の発表を行った。天文教育普及研究会・高校生天体観測ネットワークと共催、日本惑星協会の後援を頂いた。
- ◇日本学術会議特別セッション：3月26日(水) 14:00～16:00 参加者約200名
「天文学・宇宙物理学長期計画について」世話人 海部宣男・佐藤勝彦・杉山 直氏
- ◇研究奨励賞受賞記念講演：3月26日(水) 15:30～16:50 参加者約300名
2007年度研究奨励賞受賞者3名の方々に、下記の記念講演をして頂いた。
大内正己氏(カーネギーフェロー)「遠方宇宙における銀河進化と構造形成の研究」
高田昌広氏(東北大学)「重力レンズ効果を用いた観測的宇宙論の研究」
野村英子氏(クイーンズ大学)「星・惑星形成領域の物理・化学構造モデルの構築」
- ◇保育室：5家族、子ども7名の利用があった。
- ◇公開講演会：3月29日(土) 11:00～17:00 有楽町朝日ホール 参加者305名

- 日本天文学会創立百周年を記念して「天文学 これまでの百年、これからの百年」
- 天文愛好家と天文研究者の100年：九州大学・助教 山岡 均氏
- z項から100年―「すばる」望遠鏡の時代に一：総合研究大学院大学・学長 小平桂一氏
- 宇宙空間からの天文学の発展：宇宙科学研究本部・本部長 井上 一氏
- 宇宙論の現状と展望：東京大学・教授 佐藤勝彦氏

2. 2008年秋季年会(岡山市)

- ◇年 会：9月11日(木)～9月13日(土) 岡山理科大学(岡山市)の13会場(口頭発表用8, ポスター発表用5)を使って開催された。
- 参加者：842名
- 講演数：670件(口頭：418, ポスター：252)
- 懇親会：9月12日(金) 18:30～20:30 岡山ロイヤルホテル 参加者265名
- ◇記者会見：9月10日(水) 14:00～ 岡山理科大学・11号館8階ラウンジ
年会講演から三つのトピックスを選び、8社の報道機関と会見し資料を提供した。これに関連する報道は、全国紙4紙に4件の記事として掲載され、地方ニュースでも放映された。インターネットでも多数掲載された。
- ◇特別セッション・天文教育フォーラム「世界天文年」：9月11日(木) 17:00～18:00 参加者約180名
世界天文年を来年に控え、世界天文年2009日本委員会と教育フォーラムの共催で行われた。海部日本委員会委員長の基調報告「世界天文とは」では、IAUのグローバル・イベントの紹介と、日本独特の広範な天文教育・普及組織の協力による日本委員会と企画委員会の活動状況等が報告された。今後重要なのは、研究者個人や研究室の参加であることが強調された。それぞれの担当者から、各種のイベントの内容が報告された。
- ◇企画セッション：「中小口径望遠鏡による天文学」
9月11日～13日 参加者各時間100～130名
通常のセッションでは、天文教育、太陽、恒星、星・惑星形成、高密度星、超新星爆発、地上観測装置、など多岐にわたる分野を網羅し、活発な議論が行われた。本セッションでは45件の口頭発表、23件のポスター発表が行われた。世話人代表 嶺重 慎氏
- ◇企画セッション：「すざくで探る高エネルギー宇

宙」9月13日(土) 参加者約150名
「すざく」衛星打ち上げから3年が経過し、優れた成果が数多く発表されている現在、その成果を深め・発展させるため企画された。各講演に活発な議論が行われた。本セッションでは8件の基調講演、15件の口頭発表、7件のポスター発表が行われた。世話人代表 粟木久光氏

◇ジュニアセッション：ポスターのみの受付を行い1件の発表があった。

◇林 忠四郎賞受賞記念講演：9月12日(金) 17:15～17:45 岡山理科大学・理大ホール 参加者約200名
嶺重 慎氏(京都大学・教授)「ブラックホールとカオスとエディントン限界」(2007年度)の受賞記念講演が行われた。

◇保育室：5家族、子ども5名の利用があった。

◇公開講演会：9月14日(日) 13:00～ 岡山理科大学・理大ホール 参加者109名

「岡山からの天文学の来し方・行く末」

- 天体発見の歴史と岡山のアマチュア観測家：岡山理科大学・教授 田邊健茲氏
- ブラックホールを見る：京都大学・教授 嶺重慎氏
- 宇宙の始まりを見る：名古屋大学・教授 杉山直氏

IV. 各賞の授与

春季通常総会(国立オリンピック記念青少年総合センター)の場で、次の方々へ2007年度の各賞を授与した。

1. 天体発見賞・天体発見功労賞・天文功労賞

◎天体発見賞(11氏18件)

- 板垣公一(いたがき こういち)氏：超新星2007Bの発見, 超新星2007Cの発見, 超新星2007afの発見, 超新星2007cdの発見, 超新星2007giの発見, 超新星2007gwの発見, 超新星2007kjの発見
- 中村祐二(なかむら ゆうじ)氏：新星 さそり座 V1280の発見, 新星 さそり座 V1281の発見
- 土井隆雄(どい たかお)氏：超新星2007aaの発見
- 多胡昭彦(たご あきひこ)氏：新星 はくちょう座 V2467の発見
- 西村栄男(にしむら ひでお)氏：新星 へびつかい座 V2615の発見
- 櫻井幸夫(さくらい ゆきお)氏：新星 いて座 V5558の発見

- 安部裕史(あべ ひろし)氏：新星 こぎつね座 V458の発見
- 内藤博之(ないとう ひろゆき)氏：超新星2007igの発見
- 市村義美(いちむら よしみ)氏：超新星2007ssの発見
- 金田 宏(かねだ ひろし)氏：新星 こぎつね座 V459の発見
- 広瀬洋治(ひろせ ようじ)氏：超新星2007uyの発見

◎天体発見功労賞(4氏5件)

- 櫻井幸夫(さくらい ゆきお)氏：新星 さそり座 V1280の独立発見
- 西村栄男(にしむら ひでお)氏：新星 さそり座 V1281の独立発見
- 中村祐二(なかむら ゆうじ)氏：新星 へびつかい座 V2615の独立発見
- 多胡昭彦(たご あきひこ)氏：新星 へびつかい座 V2615の独立発見, 新星 こぎつね座 V459の独立発見

◎天文功労賞(5氏4件)

(長期的な業績)

- 浦田 武(うらた たけし)氏：太陽系小天体の発見と軌道計算(短期的な業績)
- 内那政憲(うちな まさのり)氏：日本初のSOHO彗星の検出
- 西山浩一(にしやま こういち)氏, 梶島富士夫(かばしま ふじお)氏：銀河系外の新星を多数検出
- 板垣公一(いたがき こういち)氏：きわめて特異な星の最期の姿を検出

2. 研究奨励賞(3氏3件)

- 大内正己(おおうち まさみ)氏：カーネギーフェロー
研究テーマ：「遠方宇宙における銀河進化と構造形成の研究」
- 高田昌広(たかだ まさひろ)氏：東北大学大学院・助教
研究テーマ：「重力レンズ効果を用いた観測的宇宙論の研究」
- 野村英子(のむら ひでこ)氏：クイーンズ大学・研究員
研究テーマ：「星・惑星形成領域の物理・化学構造モデルの構築」

3. 林 忠四郎賞・欧文研究報告論文賞
 ◎林 忠四郎賞 (1件1氏)
 ●嶺重 慎 (みねしげ しん) 氏: 京都大学基礎物理学研究所・教授
 研究の表題: 「ブラックホール降着流理論と観測による検証」
 ●◎欧文研究報告論文賞 (2編)
 ●論文: Lyman Break Galaxies at $z \sim 5$: Luminosity Function
 PASJ, Vol. 55 (2003), pp. 415-432
 著者: Iwata, I., K. Ohta, N. Tamura, M. Ando, S. Wada, C. Watanabe, M. Akiyama, & K. Aoki
 ●論文: The Environment of Passive Spiral Galaxies in the SDSS
 PASJ, Vol. 55 (2003), pp. 757-770
 著者: Goto, T., S. Okamura, M. Sekiguchi, M. Bernardi, J. Brinkmann, P. L. Gomez, M. Harvanek, S. J. Kleinman, J. Krzesinski, D. Long, J. Loveday, C. J. Miller, E. H. Neilsen, P. R. Newman, A. Nitta, R. K. Sheth, S. A. Snedden, & C. Yamauchi

V. 総会・評議員会および理事会

1. 総会

2008年春季総会

日時: 2008年3月26日(水) 15:30~16:45
 場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター・センター棟4階F会場 (東京・代々木)
 議長: 土佐 誠氏 (天文月報2008年6月号 p. 367 議事録参照)

2008年度秋季総会

日時: 2008年9月12日(金) 16:00~17:10
 場所: 岡山理科大学・理大ホール (岡山市)
 議長: 土佐 誠氏 (天文月報2008年12月号 p. 783 議事録参照)

2. 評議員会

日時: 2008年1月26日(土) 13:00~16:50
 場所: 東京八重洲ホール 8階会議室 (東京・八重洲)
 議長: 井上 一氏 (天文月報2008年4月号 p. 241 議事録参照)

日時: 2008年3月26日(水) 12:00~13:00
 場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター・センター棟1階会議室 (東京・代々木)

議長: 須藤 靖氏 (天文月報2008年6月号 p. 365 議事録参照)

日時: 2008年7月5日(土) 13:00~16:30
 場所: 東京大学理学部4号館1320号室 (東京・本郷)

議長: 杉山 直氏 (天文月報2008年9月号 p. 549 議事録参照)

日時: 2008年9月12日(金) 12:30~13:30
 場所: 岡山理科大学・25号館4階会議室 (岡山市)

議長: 観山正見氏 (天文月報2008年12月号 p. 781 議事録参照)

3. 理事会

日時: 2008年1月12日(土) 13:00~16:45
 場所: 東京八重洲ホール地下1階A会議室 (東京・八重洲)

議長: 土佐 誠氏 (天文月報2008年4月号 p. 228 議事録参照)

日時: 2007年3月25日(火) 12:00~13:00
 場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター・センター棟1階会議室 (東京・代々木)

議長: 土佐 誠氏 (天文月報2008年6月号 p. 364 議事録参照)

日時: 2008年6月21日(土) 13:00~15:30
 場所: 東京八重洲ホール412号室 (東京・八重洲)

議長: 土佐 誠氏 (天文月報2008年9月号 p. 546 議事録参照)

日時: 2008年9月11日(木) 12:30~13:30
 場所: 岡山理科大学・25号館4階会議室 (岡山市)

議長: 土佐 誠氏 (天文月報2008年12月号 p. 780 議事録参照)

VI. 委員会, 選挙, 共催・後援等, 民間の賞・助成, その他

1. 委員会関係

◇欧文研究報告編集委員会: 2008年度は, 196編の論文が投稿された。通常号を6回, 増刊特集号を2回, 合計8回発行し, 掲載論文総数178編, 総頁数は2,012頁となった。特集として, 通常号では

「野辺山観測所 25 周年」と「VERA」, 増刊特集号では「すざく」と「あかり」の 2 衛星の論文を掲載した。また, 学会創立 100 周年事業の一環として, 論文掲載料の半額キャンペーンおよび電子版のオープンアクセスを実施し, 電子版へのアクセス数は年間 427,473 件あった。

- ◇天文月報編集委員会: 第 101 巻 1 号~12 号, 総ページ数 788, 総目次 9 ページ, 発行部数 3,200 部, 毎月 20 日発行, バックナンバー全巻電子化およびホームページへの掲載終了。
- ◇年会実行委員会: 2008 年度日本天文学会春季年会 (3 月 24~27 日・東京・国立オリンピック記念青少年総合センター) および秋季年会 (9 月 11~13 日・岡山理科大学) を開催した。準備にあたっては, 1 月 7 日 (月) および 7 月 10 日 (木) に年会実行委員会を国立天文台において開き, プログラムを編成した。
- ◇天文教育委員会: 年会時の公開講演会と天文教育フォーラム (共催) を開催した。特に春の公開講演会では, 副題に「日本天文学会創立 100 周年を記念して」と銘うって規模を拡大して実施した。創立 100 周年記念メダルを土井宇宙飛行士の公式フライトキットとして依頼し, 宇宙飛行を実現した。2009 年世界天文年と指定管理者制度に伴うアピールの調整に対応した。
- ◇選挙管理委員会: 今期は, 会員および役員等による選挙は行われなかった。
- ◇林 忠四郎賞選考委員会: 林賞に 1 名の受賞候補者を選考し, 欧文研究報告論文賞は本年度 2 編の論文を候補として, 評議員会に推薦することとした。
- ◇研究奨励賞選考委員会: 2008 年度 (第 20 回) の研究奨励賞受賞候補者 3 名を選考し, 評議員会に推薦することとした。
- ◇天体発見賞選考委員会: 2008 年度の天体発見賞候補者及び天体発見功労賞候補者, 天文功労賞受賞候補者を選考し, 評議員会に推薦した。
- ◇内地留学奨学金選考委員会: 2009 年度の内地留学奨学金奨学生の募集を行い, 応募者から 1 名の奨学生 (22 万円の支給) を決定した (天文月報 2009 年 1 月号参照)。なお, 2008 年度は 1 名の奨学生に 23 万円の支給を行った。
- ◇早川幸男基金選考委員会: 渡航旅費補助者の募集を年 4 回行い, 応募者 62 名のうち採択者 27 名 (内辞退者 2 名) に 325 万円を援助した (昨年分 1 名 3 万円を含む)。今年は前年に比べ応募者数が約 20 名多かったこと, 前年, 辞退者が出て, 予定

援助額に達しなかったこと等を考慮し, 今年は, 通常より多くの援助となった。前年, 了承して頂いた早川基金内規の改定をもとに, 具体的な基金運用を検討し, 第 62 回の応募から適用した。新基金運用では, 新たに滞在費の援助枠ができ, 第 62, 63 回の 2 期でこの枠に 6 名の応募があった。最後に, 佐藤明達氏より当基金へ寄付を頂いた。ここに感謝いたします。

- ◇ネットワーク委員会: 事務所内計算機を常に適正な状態に保守し, 重要データ等のバックアップを適切に行った。また, 懸案事項であった学会ホームページの英語版の作成作業に着手し, 9 月より初期版の公開を開始し, 世界に向けての日本天文学会の活動内容の周知に努めた。
 - ◇天文教材委員会: 2009 年 (世界天文年) の科学技術週間に国内の中小高校, 科学館に配布できるよう文部科学省科学技術・学術政策局や国立天文台と協力して「(仮称) 一家に 1 枚天体望遠鏡 400 年」ポスターの監修を担当している。
 - ◇創立 100 周年記念出版事業編集委員会: 各巻の責任編集体制のもとで, 2008 年 3 月までに全巻を刊行することを目標に編集作業を進めたが, 残念ながらその目標を達成することができなかった。現在までに刊行された, あるいは刊行予定のものは以下の 14 巻である (括弧内は刊行年/月)。
- | | |
|--------|------------------------------------|
| 第 1 巻 | 「人類の住む宇宙」(07/1; 08/5 4 刷) |
| 第 5 巻 | 「銀河 II—銀河系」(07/4; 08/6 2 刷) |
| 第 8 巻 | 「ブラックホールと高エネルギー現象」(07/6; 08/6 2 刷) |
| 第 15 巻 | 「宇宙の観測 I—光・赤外天文学」(07/7) |
| 第 14 巻 | 「シミュレーション天文学」(07/8) |
| 第 3 巻 | 「宇宙論 II—宇宙の進化」(07/9; 08/6 2 刷), |
| 第 4 巻 | 「銀河 I—銀河と宇宙の階層構造」(07/10) |
| 第 2 巻 | 「宇宙論 I—宇宙のはじまり」(08/1; 08/2 2 刷) |
| 第 9 巻 | 「太陽系と惑星」(08/2) |
| 第 12 巻 | 「天体物理学の基礎 II」(08/5) |
| 第 6 巻 | 「星間物質と星形成」(08/9) |
| 第 17 巻 | 「宇宙の観測 III—高エネルギー天文学」(08/10) |
| 第 13 巻 | 「天体の位置と運動」(09/1) |
| 第 10 巻 | 「太陽」(09/2 予定) |
| 第 16 巻 | 「宇宙の観測 II—電波天文学」(09/4 予定) |
- 本原稿執筆時点で刊行の日時を確定できていないものは以下の 2 巻である。

第7巻 「恒星」

第11巻 「天体物理学の基礎 I」

全巻をできる限り早急に刊行することは、寄付者および刊行を心待ちにしている読者に対する天文学会の責任と考える。執筆者、編集者の真剣なご協力をお願いする。

◇ジュニアセッション実行委員会：2008年度日本天文学会春季年会において、第10回ジュニアセッションを開催した。3月25日に行われた口頭発表では45件の発表があり、ポスターのみの発表の8件を含めると、合計53件の発表があった。発表件数が多かったために1件あたりの発表時間は3分と短くなってしまったが、口頭発表についてはポスターでも発表をしてもらった。1時間のポスターセッションを2回行った。タイからも生徒が来日して英語で発表がなされた。2008年度日本天文学会秋季年会においては、ポスター発表のみのジュニアセッションを行い、地元の高校生による1件の発表があった。

◇百年史編纂委員会：百年史編纂委員会は2005年3月に発足以来、日本天文学会創立百周年に当たる2008年に「日本天文学会百年史」を出版すべく努力してきたが、同年3月の日本天文学会百周年記念祝賀会に合わせて出版することができた。書名は「日本の天文学の百年」、出版社は「恒星社厚生閣」、ハードカバー、B5判、総ページ378ページ（本文341ページ、巻頭カラーグラビア24ページ）で、定価は税込みで3,465円である。なお、天文学会の会員全員に本百年史を無料で配布した。百年史編纂委員会は、無事その任務を完了し、2008年度をもって解散することになった。

◇男女共同参画委員会：天文学会は男女共同参画学協会連絡会に加盟し、シンポジウム等各種事業に参画した。「女子中高校生夏の学校2008」には複数の委員を派遣し、天文学会ブースでキャリア相談や最新の天文学成果を映像で説明、簡易分光器

の工作などを行い、初の試みとして夜間の天体観望会も実施した。また、女性天文学者有志の会と連携し、研究者を日本国内の生涯学習施設や学校等へ派遣、理科や自然の面白さを伝える事業を継続して実施している。

◇衛星設計コンテスト推進委員会：第16回衛星設計コンテストに参加し（共催としては2回目）、東京大学と総合研究大学院大学の合同チーム（代表：津村耕司氏）の「黄道面脱出型天文観測探査機 high-Z」に、日本天文学会賞を贈った。

2. 学術交流費

賛助会員会費を使って、大学院生等の年会における研究成果発表の際に、旅費の一部補助を行う制度である。2008年度の春季年会は国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都・代々木）、秋季年会は岡山理科大学（岡山市）で開催された。本年度は発表者72名に対して1,186千円の旅費補助を行った。

3. 共催・後援等

国際・国内シンポジウムなどの共催2件、後援11件、協賛8件を行った。

4. 民間の賞および研究助成

各種の賞および研究助成のお知らせを、天文月報・学会ホームページ（20件）で掲載した。研究助成2件の推薦を行い1件が採択された。賞に対する推薦については行われず、次年度からの学会としての対応について現在検討中である。

5. その他

会員からのPASJ寄贈79部のうち43部を発展途上国およびPASJ購入困難な国に寄贈（26カ国）している。

会員数

2008年12月31日現在の会員数は以下のとおりである。

2007年12月31日	正会員（内学生）	準会員	団体会員	賛助会員	合計
	1,695 (355)	1,213	40	36	2,984
入会	112 (99)	58	0	1	171
退会	95 (38)	65	2	1	163
移籍（増）	5 (4)	23			
移籍（減）	23 (4)	5			
正会員へ（学生減）	(109)				
2008年12月31日	1,694 (307)	1,224	38	36	2,992

（注：移籍とは正会員，準会員との間の移動のことを指す）

定款第12条に基づき，1月26日の評議員会議決を経て，正会員22名（内学生4名），準会員12名が2006

年度からの会費未納のため除名された。

（文責 庶務理事：高田 唯史）

【第2号議案】

〔今年度より新しい「公益法人会計基準」に基づき財務諸表（財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書）および収支計算書を以下に示す〕

日本天文学会 2008 年度収支決算書（案）
2008 年 1 月 1 日～2008 年 12 月 31 日

《一般会計》

科 目		08 年度予算額	08 年度決算額	増 減
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	7,000	55,662	△48,662	
基本財産利息収入	7,000	55,662	△48,662	
特定資産運用収入	0	24,653	△24,653	
退職引当預金利息	0	1	△1	
減価償却預金利息	0	24,652	△24,652	
印税収入	530,000	34,157	495,843	
星座早見印税	500,000	0	500,000	
その他の印税	30,000	34,157	△4,157	
会費収入	38,590,000	39,155,000	△565,000	
正会員会費*	24,300,000	24,984,000	△684,000	
正会員（学生）会費	4,290,000	3,991,000	299,000	
準会員会費*	9,600,000	9,800,000	△200,000	
団体会員会費	400,000	380,000	20,000	
事業収入	26,037,000	33,401,665	△7,364,665	
欧文研究報告発行事業収入	14,587,000	21,510,385	△6,923,385	
購読料	4,011,000	4,890,475	△879,475	
掲載料	8,844,000	13,481,770	△4,637,770	
別刷代	1,732,000	3,138,140	△1,406,140	
天文月報発行事業収入	3,450,000	3,438,630	11,370	
購読料	600,000	628,005	△28,005	
別刷代	850,000	691,620	158,380	
広告料	2,000,000	2,119,005	△119,005	
年会事業収入	8,000,000	8,452,650	△452,650	
予備集頒布収入	1,250,000	1,206,000	44,000	
登録料	6,550,000	6,928,000	△378,000	
年会雑収入	200,000	318,650	△118,650	
補助金等収入	6,600,000	5,100,000	1,500,000	
定期刊行物補助金	6,000,000	5,100,000	900,000	
公開講演会補助金	600,000	0	600,000	
年会補助金	0	0	0	
寄付金収入	200,000	168,930	31,070	
寄付金収入	200,000	168,930	31,070	
雑収入	506,000	747,080	△241,080	
受取利息	6,000	48,525	△42,525	
特別企画収入	200,000	166,055	33,945	
その他の収入	300,000	126,500	173,500	
延滞金	0	406,000	△406,000	
事業活動収入計	72,470,000	78,687,147	△6,217,147	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
欧文研究報告発行事業費	30,690,000	40,576,417	△9,886,417	
直接出版費	17,779,000	24,088,791	△6,309,791	
別刷印刷費	260,000	508,725	△248,725	
人件費	5,300,000	6,724,845	△1,424,845	
謝金	5,313,000	6,106,360	△793,360	
送料運搬費	1,638,000	2,535,388	△897,388	
消耗品費	250,000	183,162	66,838	
雑費	150,000	429,146	△279,146	
天文月報発行事業費	16,800,000	16,028,366	771,634	
直接印刷費	9,000,000	8,126,254	873,746	
別刷印刷費	500,000	1,187,548	△687,548	
人件費	1,300,000	1,298,733	1,267	
謝金	1,500,000	1,405,000	95,000	
送料運搬費	3,000,000	2,621,233	378,767	
消耗品費	500,000	419,336	80,664	
雑費	1,000,000	970,262	29,738	
年会事業費	11,200,000	11,960,151	△760,151	
予備集印刷費	2,200,000	2,112,851	87,149	
謝金	1,500,000	1,543,000	△43,000	
会場費	200,000	139,192	60,808	
送料運搬費	4,600,000	4,965,420	△365,420	
消耗品費	250,000	375,675	△125,675	
人件費	1,300,000	1,298,733	1,267	
雑費	200,000	81,489	118,511	
旅費交通費	250,000	274,240	△24,240	
保育室運営経費	400,000	499,797	△99,797	
ジュニアセッション経費	300,000	669,754	△369,754	
事業費支出計	58,690,000	68,564,934	△9,874,934	
② 管理費支出				
人件費	7,200,000	8,361,223	△1,161,223	
諸手数料	300,000	340,521	△40,521	
特別企画調整費	70,000	78,015	△8,015	
退職金支出	0	9,000	△9,000	
法定福利費	1,100,000	1,286,173	△186,173	
会議費	400,000	268,138	131,862	
旅費交通費	1,500,000	660,620	839,380	
送料通信費	900,000	840,493	59,507	
消耗什器備品費	400,000	532,070	△132,070	
消耗品費	700,000	1,014,106	△314,106	

財 産 目 録
2008 年 12 月 31 日現在

(単位: 円)

科 目	金 額
〈一般会計〉	
I. 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	52,787,774
郵便振替・現金	21,660,695
普通預金	27,527,079
三菱東京UFJ銀行	27,223,056
住友信託銀行	304,023
定期預金	3,600,000
住友信託銀行	3,600,000
未収会費	2,516,000
未収金	4,730,701
貯蔵品	2,204,676
有価証券	3,300,000
流動資産合計	65,539,151
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
定期預金	9,790,000
投資有価証券	2,520,000
基本財産合計	12,310,000
(2) 特定資産	
退職引当預金	2,750,679
減価償却引当預金	5,064,188
特定資産合計	7,814,867
(3) その他固定資産	
什器備品	1,704,262
その他固定資産合計	1,704,262
固定資産合計	21,829,129
資産合計	87,368,280
II. 負債の部	
1. 流動負債	
未払金	8,182,546
前受金	443,750
航空便代前受	21,750
予備集代前受	422,000
前受会費	24,430,000
正会員会費	15,840,000
学生会員会費	2,990,000
準会員会費	5,600,000
仮受金	14,000
流動負債合計	33,070,296
2. 固定負債	
退職給付引当金	2,750,679
固定負債合計	2,750,679
負債合計	2,750,679
正味財産	35,820,975
	51,547,305

科 目	08年度予算額	08年度決算額	増	減
修繕費	30,000	42,451	△12,451	
印刷製本費	1,100,000	1,379,828	△279,828	
書籍購入費	10,000	0	10,000	
光熱水料費	300,000	291,248	8,752	
賃借料	1,800,000	1,733,571	66,429	
保険料	15,000	14,240	760	
謝礼金 (消費税等)	250,000	184,000	66,000	
租税公課	450,000	553,200	△103,200	
世界天文展示	1,000,000	131,329	868,671	
負担金	10,000	13,500	△3,500	
学術交流費等	0	0	0	
公開講演会諸経費	2,750,000	1,821,446	928,554	
天体発見賞等経費	900,000	730,787	169,213	
百周年記念講演会・祝賀会	2,000,000	3,378,327	△1,378,327	
徴収不能額	0	1,160,000	△1,160,000	
百年史編纂・出版	7,000,000	7,750,811	△750,811	
衛星設計コンテスト	150,000	54,077	95,923	
雑費	400,000	470,965	△70,965	
管理費支出計	30,735,000	32,982,139	△2,247,139	
事業活動支出計	89,425,000	101,547,073	△12,122,073	
事業活動収支差額	△16,955,000	△22,859,926	5,904,926	
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	0	0	0	
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0	
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
定期預金取崩収入 (固定より)	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	0
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	0	24,652	△24,652	
減価償却引当資産取得支出	462,000	463,541	△1,541	
固定資産取得支出	300,000	510,419	△210,419	
什器備品購入支出	762,000	998,612	△236,612	
投資活動支出計	△762,000	△998,612	236,612	
投資活動収支差額	△762,000	△998,612	236,612	
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入合計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出合計	0	0	0	
財務活動収支差額	△17,717,000	△23,858,538	6,141,538	
当期収支差額	54,795,411	54,122,717	672,694	
前期繰越収支差額	37,078,411	30,264,179	6,814,232	

(注) * 会費には死亡により退会された方、各々1名が含まれている。

貸借対照表

2008年12月31日現在

《一般会計》

科目	当年度	前年度	増	減
I. 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	52,787,774	71,450,253	△18,662,479	
未収会費	2,516,000	2,399,000	117,000	
未収金	4,730,701	6,562,678	△1,831,977	
前払金	0	1,146,570	△1,146,570	
貯蔵品	2,204,676	2,056,625	148,051	
有価証券	3,300,000	3,300,000	0	
流動資産合計	65,539,151	86,915,126	△21,375,975	
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金	9,790,000	9,790,000	0	
有価証券	2,520,000	2,520,000	0	
基本財産合計	12,310,000	12,310,000	0	
(2) 特定資産				
退職引当預金	2,750,679	2,287,138	463,541	
減価償却引当預金	5,064,188	5,039,536	24,652	
特定資産合計	7,814,867	7,326,674	488,193	
(3) その他固定資産				
什器備品	1,704,262	1,819,323	△115,061	
その他固定資産合計	1,704,262	1,819,323	△115,061	
固定資産合計	21,829,129	21,455,997	373,132	
資産合計	87,368,280	108,371,123	△21,002,843	
II. 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	8,182,546	6,709,384	1,473,162	
前受金	443,750	491,400	△47,650	
前受会費	24,430,000	23,518,000	912,000	
預り金	0	0	0	
仮受金	14,000	17,000	△3,000	
流動負債合計	33,070,296	30,735,784	2,334,512	
2. 固定負債				
退職給付引当金	2,750,679	2,287,138	463,541	
固定負債合計	2,750,679	2,287,138	463,541	
負債合計	35,820,975	33,022,922	2,798,053	
III. 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	
2. 一般正味財産				
一般正味財産	51,547,305	75,348,201	△23,800,896	
(うち特定資産への充当額)	(488,193)	(470,568)	(17,625)	
一般正味財産合計	51,547,305	75,348,201	△23,800,896	
正味財産合計	51,547,305	75,348,201	△23,800,896	
負債及び正味財産合計	87,368,280	108,371,123	△21,002,843	

《一般会計》

科目	当年度	前年度	増	減
I. 一般正味財産増減の部				
(1) 経常増減の部				
基本財産運用収入	55,662	33,398	22,264	
基本財産利息収入	55,662	33,398	22,264	
特定資産運用収入	24,653	17,518	7,135	
退職預金受取利息収入	1	3,088	△3,087	
減価償却預金利息収入	24,652	14,430	10,222	
印税収入	34,157	1,459,514	△1,425,357	
星座早見印税	0	1,432,200	△1,432,200	
その他の印税	34,157	27,314	6,843	
会費収入	39,155,000	38,865,000	290,000	
正委員会費	24,984,000	24,138,000	846,000	
正会員(学生)会費	3,991,000	4,615,000	△624,000	
種委員会費	9,800,000	9,712,000	88,000	
団体会員会費	380,000	400,000	△20,000	
事業収入	33,401,665	40,381,622	△6,979,957	
欧文研究報告発行事業収入	21,510,385	28,299,536	△6,789,151	
購読料	4,890,475	6,401,100	△1,510,625	
掲載料	13,481,770	18,498,806	△5,017,036	
別刷代	3,138,140	3,399,630	△261,490	
天文月報発行事業収入	3,438,630	3,525,336	△86,706	
購読料	628,005	618,751	9,254	
別刷代	691,620	739,175	△47,555	
広告料	2,119,005	2,167,410	△48,405	
年会事業収入	8,452,650	8,556,750	△104,100	
予稿集頒布収入	1,206,000	1,237,500	△31,500	
登録料	6,928,000	7,051,000	△123,000	
年会雑収入	318,650	268,250	50,400	
補助金等収入	5,100,000	6,400,000	△1,300,000	
定期刊行物補助金	5,100,000	6,200,000	△1,100,000	
公開講座補助金	0	0	0	
年会補助金	0	200,000	△200,000	
寄付金収入	168,930	133,000	35,930	
寄付金収入	168,930	133,000	35,930	
雑収入	747,080	821,093	△74,013	
受取利息	48,525	33,280	15,245	
特別企画収入	166,055	352,150	△186,095	
その他の収入	126,500	14,663	111,837	
延滞金	406,000	421,000	△15,000	
経常収益合計	78,687,147	88,111,145	△9,423,998	
(2) 経常費用				
事業費	68,564,934	66,931,475	1,633,459	
欧文研究報告発行事業費	40,576,417	43,632,319	△3,055,902	

正味財産増減計算書

2008年1月1日～2008年12月31日

科目	当年度	前年度	増減
世界天文年展示	131,329	0	131,329
公開講演会諸経費	1,821,446	1,197,004	624,442
天体発見賞等経費	730,787	840,999	△110,212
百周年記念講演会・祝賀会	3,378,327	0	3,378,327
徴収不能額	1,160,000	1,459,000	△299,000
百年史編纂・出版	7,750,811	0	7,750,811
衛星設計コンテスト	54,077	0	54,077
雑費	470,965	917,459	△446,494
経常費用合計	102,636,094	89,905,052	12,731,042
当期経常増減額	△23,948,947	△1,793,907	△22,155,040
経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貯蔵品評価益	148,051	713,204	△565,153
経常外収益合計	148,051	713,204	△565,153
(2) 経常外費用			
貯蔵品減価	0	0	0
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	148,051	713,204	△565,153
当期一般正味財産増減額	△23,800,896	△1,080,703	△22,720,193
一般正味財産期首残高	75,348,201	76,428,904	△1,080,703
一般正味財産期末残高	51,547,305	75,348,201	△23,800,896
II. 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	5,100,000	6,400,000	△1,300,000
受取科研費補助金	5,100,000	6,200,000	△1,100,000
PASI 刊行物・データベース	5,100,000	6,200,000	△1,100,000
公開講演会	0	0	0
受取地方補助金(年会補助金)	0	200,000	△200,000
一般正味財産への振替額	△5,100,000	△6,400,000	1,300,000
科研費補助金	△5,100,000	△6,200,000	1,100,000
地方補助金	0	△200,000	200,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	51,547,305	75,348,201	△23,800,896

科目	当年度	前年度	増減
直接出版費	24,088,791	27,124,928	△3,036,137
別刷印刷費	508,725	1,100,318	△591,593
人件費	6,724,845	6,408,656	316,189
謝金	6,106,360	6,052,530	53,830
送料運搬費	2,535,388	2,445,951	89,437
消耗品費	183,162	257,738	△74,576
雑費	429,146	242,198	186,948
天文月報発行事業費	16,028,366	15,367,252	661,114
直接印刷費	8,126,254	7,677,017	449,237
別刷印刷費	1,187,548	1,222,642	△35,094
人件費	1,299,866	1,299,866	△1,133
謝金	1,405,000	1,234,262	170,738
送料運搬費	2,621,233	2,510,000	111,233
消耗品費	419,336	279,144	140,192
雑費	970,262	1,144,321	△174,059
年会事業費	11,960,151	7,931,904	4,028,247
予稿集印刷費	2,112,851	2,154,004	△41,153
謝金	1,543,000	1,631,220	△88,220
送料運搬費	139,192	85,627	53,565
会場費	4,965,420	1,501,957	3,463,463
消耗品費	375,675	263,149	112,526
人件費	1,298,733	1,299,866	△1,133
雑費	81,489	137,631	△56,142
旅費交通費	274,240	178,740	95,500
保育室運営経費	499,797	387,470	112,327
ジュニアセッション経費	669,754	292,240	377,514
管理費	34,071,160	22,973,577	11,097,583
人件費	8,361,223	7,043,061	1,318,162
諸手数料	340,521	376,863	△36,342
特別企画調整費	78,015	112,456	△34,441
謝金	66,000	197,400	△131,400
法定福利費	1,286,173	1,241,635	44,538
会議費	268,138	462,662	△194,524
旅費交通費	660,620	2,559,140	△1,898,520
送料通信費	840,493	1,156,532	△316,039
減価償却費	625,480	517,415	108,065
負担金	13,500	13,500	0
消耗什器備品費	532,070	192,140	339,930
消耗品費	1,014,106	886,933	127,173
修繕費	42,451	58,275	△15,824
印刷製本費	1,379,828	642,508	737,320
書籍購入費	0	4,000	△4,000
光熱水料費	291,248	245,565	45,683
賃借料	1,733,571	1,805,452	△71,881
保険料	14,240	12,840	1,400
退職金費用	472,541	626,138	△153,597
租税公課(消費税等)	553,200	404,600	148,600

収支計算書

2008年1月1日～2008年12月31日

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
補助員会費収入	1,320,000	1,230,000	90,000
雑収入(受取利息)	200	6,184	△5,984
事業活動収入合計	1,320,200	1,236,184	84,016
2. 事業活動支出			
学術交流費	1,380,000	1,186,000	194,000
管理費	3,000	4,290	△1,290
雑費	3,000	4,290	△1,290
事業活動支出合計	1,383,000	1,190,290	192,710
事業活動収支差額	△62,800	45,894	△108,694
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入合計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出合計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入合計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出合計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△62,800	45,894	△108,694
前期繰越収支差額	3,275,905	3,892,930	△617,025
次期繰越収支差額	3,213,105	3,938,824	△725,719

財産目録

2008年12月31日現在

科目	金額
I. 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	3,818,824
普通預金(三菱東京)	3,818,824
未収会費	120,000
流動資産合計	3,938,824
正味財産	3,938,824

貸借対照表

2008年12月31日現在

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,818,824	3,892,930	△74,106
未収会費	120,000	0	120,000
流動資産合計	3,938,824	3,892,930	45,894
資産合計	3,938,824	3,892,930	45,894
II. 正味財産の部			
1. 指定正味資産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	3,938,824	3,892,930	45,894
正味財産合計	3,938,824	3,892,930	45,894
負債及び正味財産合計	3,938,824	3,892,930	45,894

正味財産増減計算書

2008年1月1日～2008年12月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
賛助員会費収入	1,230,000	1,320,000	△90,000
雑収入(受取利息)	6,184	3,700	2,484
経常収益合計	1,236,184	1,323,700	△87,516
(2) 経常費用			
事業費(学術交流費)	1,186,000	586,000	600,000
管理費	4,290	120,675	△116,385
徴収不能額	0	120,000	△120,000
雑費	4,290	675	3,615
経常費用合計	1,190,290	706,675	483,615
当期経常増減額	45,894	617,025	△571,131
II. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	45,894	617,025	△571,131
一般正味財産期首残高	3,892,930	3,275,905	617,025
一般正味財産期末残高	3,938,824	3,892,930	45,894
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	3,938,824	3,892,930	45,894

内地留学奨学金基金会

収支計算書

2008年1月1日～2008年12月31日

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
雑収入(受取利息)	600	8,391	△7,791
事業活動収入合計	600	8,391	△7,791
2. 事業活動支出			
事業費(奨学金支出)	250,000	230,000	20,000
管理費(雑費)	2,000	420	1,580
事業活動支出合計	252,000	230,420	21,580
事業活動収支差額	△251,400	△222,029	△29,371
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
2. 投資活動支出			
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
2. 財務活動支出			
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△251,400	△222,029	△29,371
前期繰越収支差額	3,049,907	2,906,567	143,340
次期繰越収支差額	2,798,507	2,684,538	113,969

財産目録

2008年12月31日現在

科目	金額
I. 資産の部	
2. 固定資産	
現金預金	684,538
普通預金(住友信託)	684,538
定期預金	2,000,000
固定資産合計	2,684,538
資産合計	2,684,538
正味財産	2,684,538

貸借対照表

2008年12月31日現在

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
2. 固定資産			
現金預金	684,538	906,567	△222,029
定期預金	2,000,000	2,000,000	0
固定資産合計	2,684,538	2,906,567	△222,029
資産合計	2,684,538	2,906,567	△222,029
II. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	2,684,538	2,906,567	△222,029
正味財産合計	2,684,538	2,906,567	△222,029
負債及び正味財産合計	2,684,538	2,906,567	△222,029

正味財産増減計算書

2008年1月1日～2008年12月31日

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
雑収入(受取利息)	8,391	6,870	1,521
経常収益合計	8,391	6,870	1,521
2. 経常費用			
事業費(内地留学奨学金)	230,000	150,000	80,000
管理費(雑費)	420	210	210
経常費用合計	230,420	150,210	80,210
当期経常増減額	△222,029	△143,340	△78,689
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△222,029	△143,340	△78,689
一般正味財産期首残高	2,906,567	3,049,907	△143,340
一般正味財産期末残高	2,684,538	2,906,567	△222,029
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	2,684,538	2,906,567	△222,029

研究奨励賞基金会

収支計算書

2008年1月1日～2008年12月31日

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
寄付金収入	100,000	0	100,000
雑収入(受取利息)	50	2,935	△2,885
事業活動収入合計	100,050	2,935	97,115
2. 事業活動支出			
事業費(奨励賞支出)	300,000	300,000	0
管理費	80,000	86,842	△6,842
旅費交通費	50,000	49,060	940
雑費(スタンプ製作)	30,000	37,782	△7,782
事業活動支出合計	380,000	386,842	△6,842
事業活動収支差額	△279,950	△383,907	103,957
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
2. 投資活動支出			
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
2. 財務活動支出			
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△279,950	△383,907	103,957
前期繰越収支差額	5,105,159	4,558,537	546,622
次期繰越収支差額	4,825,209	4,174,630	650,579

早川幸男基金会計

財産目録

2008年12月31日現在

収支計算書

2008年1月1日～2008年12月31日

(単位:円)

科目	金額	増	減
I. 資産の部			
2. 固定資産			
現金預金	4,174,630		
郵便預金	972,630		
定期預金	3,202,000		
固定資産合計	4,174,630		
資産合計	4,174,630		
正味財産	4,174,630		

貸借対照表

2008年12月31日現在

科目	当年度	前年度	増	減
I. 資産の部				
2. 固定資産				
現金預金	4,174,630	4,558,537	△383,907	
固定資産合計	4,174,630	4,558,537	△383,907	
資産合計	4,174,630	4,558,537	△383,907	
II. 正味財産の部				
2. 一般正味財産	4,174,630	4,558,537	△383,907	
正味財産合計	4,174,630	4,558,537	△383,907	
負債及び正味財産合計	4,174,630	4,558,537	△383,907	

正味財産増減計算書

2008年1月1日～2008年12月31日

科目	当年度	前年度	増	減
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
雑収益(受取利息)	2,935	1,959		
経常収益合計	2,935	1,959		
(2) 経常費用				
事業費(研究奨励費)	300,000	300,000		
管理費(雑費)	86,842	247,598	△160,756	
経常費用合計	386,842	547,598	△160,756	
当期経常増減額	△383,907	△546,622	162,715	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計	0	0		
(2) 経常外費用				
経常外費用合計	0	0		
当期一般正味財産増減額	△383,907	△546,622	162,715	
前期一般正味財産増減額	4,558,537	5,105,159	△546,622	
一般正味財産期首残高	4,174,630	4,558,537		
一般正味財産期末残高	0	0		
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0		
指定正味財産期首残高	0	0		
指定正味財産期末残高	0	0		
III. 正味財産期末残高	4,174,630	4,558,537	△383,907	

科目	予算額	決算額	増	減
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
寄付金収入	1,000,000	5,000,000	△4,000,000	
雑収入(受取利息)	15,000	127,054	△112,054	
事業活動収入合計	1,015,000	5,127,054	△4,112,054	
2. 事業活動支出				
事業費(研究補助)	2,700,000	3,210,099	△510,099	
管理費(雑費)	10,000	12,234	△2,234	
事業活動支出合計	2,710,000	3,222,333	△512,333	
事業活動収支差額	△1,695,000	1,904,721	△3,599,721	
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入合計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出合計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入合計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出合計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	△1,695,000	1,904,721	△3,599,721	
次期繰越収支差額	36,952,487	39,582,962	△2,630,475	
	35,257,487	41,487,683	△6,230,196	

財産目録

2008年12月31日現在

科目	金額
I. 資産の部	
2. 固定資産	
現金預金	35,987,683
普通預金	5,487,683
三菱東京UFJ銀行	3,244,653
住友信託銀行	2,243,030
定期預金(住友信託)	30,500,000
有価証券(住友信託)	5,500,000
固定資産合計	41,487,683
資産合計	41,487,683
II. 負債の部	
2. 固定負債	
未払金	0
固定負債合計	0
負債合計	0
正味財産	41,487,683

貸借対照表
2008年12月31日現在

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 固定資産			
現金預金	35,987,683	34,310,962	1,676,721
有価証券	5,500,000	5,500,000	0
固定資産合計	41,487,683	39,810,962	1,676,721
資産合計	41,487,683	39,810,962	1,676,721
II. 負債の部			
2. 固定負債			
未払金	0	228,000	△228,000
固定負債合計	0	228,000	△228,000
負債合計	0	228,000	△228,000
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産	41,487,683	39,582,962	1,904,721
正味財産合計	41,487,683	39,582,962	1,904,721
負債及び正味財産合計	41,487,683	39,810,962	1,676,721

正味財産増減計算書

2008年1月1日～2008年12月31日

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取寄付金	5,000,000	5,000,000	0
雑収益(利息)	127,054	96,665	30,389
経常収益合計	5,127,054	5,096,665	30,389
(2) 経常費用			
事業費(早川補助)	3,210,099	2,460,100	749,999
管理費(雑費)	12,234	6,090	6,144
経常費用合計	3,222,333	2,466,190	756,143
当期経常増減額	1,904,721	2,630,475	△725,754
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,904,721	2,630,475	△725,754
一般正味財産期首残高	39,582,962	36,952,487	2,630,475
一般正味財産期末残高	41,487,683	39,582,962	1,904,721
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	41,487,683	39,582,962	1,904,721

林 忠四郎賞基金会計

収支計算書

2008年1月1日～2008年12月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
雑収入(受取利息)	2,000	37,203	△35,203
事業活動収入合計	2,000	37,203	△35,203
2. 事業活動支出			
事業費(林道支出)	300,000	300,000	0
管理費	120,000	160,881	△40,881
旅費交通費	100,000	146,700	△46,700
雑費	20,000	14,181	5,819
事業活動支出合計	420,000	460,881	△40,881
事業活動収支差額	△418,000	△423,678	5,678
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入合計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出合計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入合計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出合計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△418,000	△423,678	5,678
前期繰越収支差額	12,836,748	12,397,736	439,012
次期繰越収支差額	12,418,748	11,974,058	444,690

財産目録

2008年12月31日現在

科 目	金 額
I. 資産の部	
2. 固定資産	
現金預金	1,974,058
普通預金(往友信託)	474,058
定期預金	1,500,000
有価証券等	10,000,000
固定資産合計	11,974,058
資産合計	11,974,058
正味財産	11,974,058

貸借対照表
2008年12月31日現在

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
2. 固定資産			
現金預金	1,974,058	2,397,736	△423,678
有価証券	10,000,000	10,000,000	0
固定資産合計	11,974,058	12,397,736	△423,678
資産合計	11,974,058	12,397,736	△423,678
III. 正味財産の部			
2. 一般正味財産	11,974,058	12,397,736	△423,678
正味財産合計	11,974,058	12,397,736	△423,678
負債及び正味財産合計	11,974,058	12,397,736	△423,678

正味財産増減計算書
2008年1月1日～2008年12月31日

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益	37,203	31,757	5,446
雑収益(受取利息)	37,203	31,757	5,446
経常収益合計	37,203	31,757	5,446
(2) 経常費用			
事業費(林費)	300,000	300,000	0
管理費	160,881	170,769	△9,888
旅費交通費	146,700	157,120	△10,420
雑費	14,181	13,649	532
経常費用合計	460,881	470,769	△9,888
当期経常増減額	△423,678	△439,012	15,334
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△423,678	△439,012	15,334
一般正味財産期首残高	12,397,736	12,836,748	△439,012
一般正味財産期末残高	11,974,058	12,397,736	△423,678
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	11,974,058	12,397,736	△423,678

創立百周年記念出版事業基金会計
収支計算書
2008年1月1日～2008年12月31日

科目	予算額	決算額	増減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
雑収入(受取利息)	3,000	22,470	△19,470
事業活動収入合計	3,000	22,470	△19,470
2. 事業活動支出			
事業費(記念出版)	7,500,000	7,500,000	0
管理費	220,000	92,203	127,797
旅費交通費	200,000	90,262	109,738
雑費	20,000	1,941	18,059
事業活動支出合計	7,720,000	7,592,203	127,797
事業活動収支差額	△7,717,000	△7,569,733	△147,267
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入合計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出合計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入合計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出合計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△7,717,000	△7,569,733	△147,267
前期繰越収支差額	11,343,340	9,995,945	1,347,395
次期繰越収支差額	3,626,340	2,426,212	1,200,128

財産目録
2008年12月31日現在

科目	金額
I. 資産の部	
2. 固定資産	
現金預金	9,926,212
普通預金(庄友信託)	9,565,676
普通預金(三菱東京)	360,536
固定資産合計	9,926,212
資産合計	9,926,212
II. 負債の部	
2. 固定負債	
未払金	7,500,000
固定負債合計	7,500,000
負債合計	7,500,000
正味財産	2,426,212

貸借対照表
2008年12月31日現在

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
2. 固定資産			
普通預金	9,926,212	17,495,945	△7,569,733
定期預金	0	0	0
前払金	0	0	0
固定資産合計	9,926,212	17,495,945	△7,569,733
資産合計	9,926,212	17,495,945	△7,569,733
II. 負債の部			
2. 固定負債			
未払金	7,500,000	7,500,000	0
固定負債合計	7,500,000	7,500,000	0
負債合計	7,500,000	7,500,000	0
III. 正味財産の部			
2. 一般正味財産	2,426,212	9,995,945	△7,569,733
正味財産合計	2,426,212	9,995,945	△7,569,733
負債及び正味財産合計	9,926,212	17,495,945	△7,569,733

正味財産増減計算書

2008年1月1日～2008年12月31日

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
雑収益(受取利息)	22,470	41,497	△19,027
経常収益合計	22,470	41,497	△19,027
(2) 経常費用			
事業費(記念出版)	7,500,000	7,500,000	0
管理費	92,203	1,388,892	△1,296,689
旅費交通費	90,262	1,249,600	△1,159,338
雑費	1,941	139,292	△137,351
経常費用合計	7,592,203	8,888,892	△1,296,689
当期経常増減額	△7,569,733	△8,847,395	1,277,662
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△7,569,733	△8,847,395	1,277,662
一般正味財産期首残高	9,995,945	18,843,340	△8,847,395
一般正味財産期末残高	2,426,212	9,995,945	△7,569,733
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	2,426,212	9,995,945	△7,569,733

収支計算書総括表
2008年1月1日～2008年12月31日

(単位：円)

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金	合 計
I. 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
基本財産運用収入	55,662	0	0	0	0	0	0	55,662
特定資産運用収入	24,653	0	0	0	0	0	0	24,653
印 税 収 入	34,157	0	0	0	0	0	0	34,157
会 費 収 入	39,155,000	1,230,000	0	0	0	0	0	40,385,000
事 業 収 入	33,401,665	0	0	0	0	0	0	33,401,665
補助金等収入	5,100,000	0	0	0	0	0	0	5,100,000
寄付金収入	168,930	0	0	0	5,000,000	0	0	5,168,930
雑 収 入	747,080	6,184	8,391	2,935	127,054	37,203	22,470	951,317
事業活動収入合計	78,687,147	1,236,184	8,391	2,935	5,127,054	37,203	22,470	85,121,384
2. 事業活動支出								
事業費支出	68,564,934	1,186,000	230,000	300,000	3,210,099	300,000	7,500,000	81,291,033
管理費支出	32,982,139	4,290	420	86,842	12,234	160,881	92,203	33,339,009
事業活動支出合計	101,547,073	1,190,290	230,420	386,842	3,222,333	460,881	7,592,203	114,630,042
事業活動収支差額	△22,859,926	45,894	△222,029	△383,907	1,904,721	△423,678	△7,569,733	△29,508,658
II. 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
投資活動収入合計	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出								
特定資産取得支出	488,193	0	0	0	0	0	0	488,193
固定資産取得支出	510,419	0	0	0	0	0	0	510,419
投資活動支出合計	998,612	0	0	0	0	0	0	998,612
投資活動収支差額	△998,612	0	0	0	0	0	0	△998,612
III. 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
財務活動収入合計	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出								
財務活動支出合計	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	△23,858,538	45,894	△222,029	△383,907	1,904,721	△423,678	△7,569,733	△30,507,270
前期繰越収支差額	54,122,717	3,892,930	2,906,567	4,558,537	39,582,962	12,397,736	9,995,945	127,457,394
次期繰越収支差額	30,264,179	3,938,824	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	2,426,212	96,950,124

特別会計次期繰越金 66,685,945

財産目録総括表

2008年12月31日現在

(単位:円)

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金	合 計
I. 資産の部								
1. 流動資産								
現金預金	52,787,774	3,818,824	0	0	0	0	0	56,606,598
郵便振替・手持現金	21,660,695	0	0	0	0	0	0	21,660,695
普通預金	27,527,079	3,818,824	0	0	0	0	0	31,345,903
三菱東京UFJ銀行	27,223,056	3,818,824	0	0	0	0	0	31,041,880
住友信託銀行	304,023	0	0	0	0	0	0	304,023
定期預金(住友信託)	3,600,000	0	0	0	0	0	0	3,600,000
未収会費	2,516,000	120,000	0	0	0	0	0	2,636,000
未収金	4,730,701	0	0	0	0	0	0	4,730,701
前払金	0	0	0	0	0	0	0	0
貯蔵品	2,204,676	0	0	0	0	0	0	2,204,676
有価証券	3,300,000	0	0	0	0	0	0	3,300,000
流動資産合計	65,539,151	3,938,824	0	0	0	0	0	69,477,975
2. 固定資産								
(1) 基本財産								
定期預金	9,790,000	0	0	0	0	0	0	9,790,000
有価証券	2,520,000	0	0	0	0	0	0	2,520,000
基本財産合計	12,310,000	0	0	0	0	0	0	12,310,000
(2) 特定資産								
退職引当預金	2,750,679	0	0	0	0	0	0	2,750,679
減価償却引当預金	5,064,188	0	0	0	0	0	0	5,064,188
特定資産合計	7,814,867	0	0	0	0	0	0	7,814,867
(3) その他固定資産								
什器備品	1,704,262	0	0	0	0	0	0	1,704,262
各種基金	0	0	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	9,926,212	70,247,121
現金預金	0	0	2,684,538	4,174,630	35,987,683	1,974,058	9,926,212	54,747,121
郵便貯金	0	0	0	972,630	0	0	0	972,630
定期預金	0	0	0	3,202,000	0	0	0	3,202,000
普通預金	0	0	684,538	0	5,487,683	474,058	9,926,212	16,572,491
三菱東京UFJ銀行	0	0	0	0	3,244,653	0	360,536	3,605,189
住友信託銀行	0	0	684,538	0	2,243,030	474,058	9,565,676	12,967,302
定期預金(住友信託)	0	0	2,000,000	0	30,500,000	1,500,000	0	34,000,000

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金	合 計
有価証券	0	0	0	0	5,500,000	10,000,000	0	15,500,000
その他固定資産合計	1,704,262	0	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	9,926,212	71,951,383
固定資産合計	21,829,129	0	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	9,926,212	92,076,250
資産合計	87,368,280	3,938,824	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	9,926,212	161,554,225
II. 負債の部								
1. 流動負債								
未払金	8,182,546	0	0	0	0	0	0	8,182,546
前受金	443,750	0	0	0	0	0	0	443,750
航空便代前受	21,750	0	0	0	0	0	0	21,750
予稿集代前受	422,000	0	0	0	0	0	0	422,000
その他の前受	0	0	0	0	0	0	0	0
前受会費	24,430,000	0	0	0	0	0	0	24,430,000
正会員会費	15,840,000	0	0	0	0	0	0	15,840,000
正会員(学生)会費	2,990,000	0	0	0	0	0	0	2,990,000
準会員会費	5,600,000	0	0	0	0	0	0	5,600,000
団体会員会費	0	0	0	0	0	0	0	0
仮 受 金	14,000	0	0	0	0	0	0	14,000
流動負債合計	33,070,296	0	0	0	0	0	0	33,070,296
2. 固定負債								
退職給付引当金(定額預金)	2,750,679	0	0	0	0	0	0	2,750,679
各種基金未払金	0	0	0	0	0	0	7,500,000	7,500,000
固定負債合計	2,750,679	0	0	0	0	0	7,500,000	10,250,679
負債合計	35,820,975	0	0	0	0	0	7,500,000	43,320,975
正味財産	51,547,305	3,938,824	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	2,426,212	118,233,250

貸借対照表総括表
2008年12月31日現在
(単位：円)

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金	合 計
I. 資産の部								
1. 流動資産								
現金預金	52,787,774	3,818,824	0	0	0	0	0	56,606,598
未収会費	2,516,000	120,000	0	0	0	0	0	2,636,000
未収金	4,730,701	0	0	0	0	0	0	4,730,701
前払金	0	0	0	0	0	0	0	0
貯蔵品	2,204,676	0	0	0	0	0	0	2,204,676
有価証券	3,300,000	0	0	0	0	0	0	3,300,000
流動資産合計	65,539,151	3,938,824	0	0	0	0	0	69,477,975
2. 固定資産								
(1) 基本財産								
定期預金	9,790,000	0	0	0	0	0	0	9,790,000
有価証券	2,520,000	0	0	0	0	0	0	2,520,000
基本財産合計	12,310,000	0	0	0	0	0	0	12,310,000
(2) 特定資産								
退職引当預金	2,750,679	0	0	0	0	0	0	2,750,679
減価償却引当預金	5,064,188	0	0	0	0	0	0	5,064,188
特定資産合計	7,814,867	0	0	0	0	0	0	7,814,867
(3) その他固定資産								
什器備品	1,704,262	0	0	0	0	0	0	1,704,262
各種基金	0	0	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	9,926,212	70,247,121
その他固定資産合計	1,704,262	0	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	9,926,212	71,951,383
固定資産合計	21,829,129	0	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	9,926,212	92,076,250
資産合計	87,368,280	3,938,824	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	9,926,212	161,554,225

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金	合 計
II. 負債の部								
1. 流動負債								
未払金	8,182,546	0	0	0	0	0	0	8,182,546
前受金	443,750	0	0	0	0	0	0	443,750
前受会費	24,430,000	0	0	0	0	0	0	24,430,000
仮受金	14,000	0	0	0	0	0	0	14,000
流動負債合計	33,070,296	0	0	0	0	0	0	33,070,296
2. 固定負債								
未払金	0	0	0	0	0	0	7,500,000	7,500,000
退職給付引当金	2,750,679	0	0	0	0	0	0	2,750,679
固定負債合計	2,750,679	0	0	0	0	0	7,500,000	10,250,679
負債合計	35,820,975	0	0	0	0	0	7,500,000	43,320,975
III. 正味財産の部								
1. 指定正味財産								
指定正味財産合計	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 一般正味財産	51,547,305	3,938,824	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	2,426,212	118,233,250
(うち特定財産への充当額)	(488,194)	0	0	0	0	0	0	(488,194)
正味財産合計	51,547,305	3,938,824	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	2,426,212	118,233,250
負債及び正味財産合計	87,368,280	3,938,824	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	9,926,212	161,554,225

正味財産増減計算書総括表
2008年1月1日～2008年12月31日

(単位：円)

科 目	一般会計	学術交流費	内地留学基金	奨励賞基金	早川基金	林賞基金	記念出版基金	合 計
I. 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	55,662	0	0	0	0	0	0	55,662
特定財産運用益	24,653	0	0	0	0	0	0	24,653
印税収入	34,157	0	0	0	0	0	0	34,157
会費収入	39,155,000	1,230,000	0	0	0	0	0	40,385,000
事業収入	33,401,665	0	0	0	0	0	0	33,401,665
補助金収入	5,100,000	0	0	0	0	0	0	5,100,000
受取寄付金	168,930	0	0	0	5,000,000	0	0	5,168,930
雑収入	747,080	6,184	8,391	2,935	127,054	37,203	22,470	951,317
経常収益合計	78,687,147	1,236,184	8,391	2,935	5,127,054	37,203	22,470	85,121,384
(2) 経常費用								
事業費	68,564,934	1,186,000	230,000	300,000	3,210,099	300,000	7,500,000	81,291,033
管理費	34,071,160	4,290	420	86,842	12,234	160,881	92,203	34,428,030
経常費用合計	102,636,094	1,190,290	230,420	386,842	3,222,333	460,881	7,592,203	115,719,063
当期経常増減額	△23,948,947	45,894	△222,029	△383,907	1,904,721	△423,678	△7,569,733	△30,597,679
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
貯藏品評価益	148,051	0	0	0	0	0	0	148,051
経常外収益合計	148,051	0	0	0	0	0	0	148,051
(2) 経常外費用								
貯藏品減価償却	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用合計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	148,051	0	0	0	0	0	0	148,051
当期一般正味財産増減額	△23,800,896	45,894	△222,029	△383,907	1,904,721	△423,678	△7,569,733	△30,449,628
一般正味財産期首残高	75,348,201	3,892,930	2,906,567	4,558,537	39,582,962	12,397,736	9,995,945	148,682,878
一般正味財産期末残高	51,547,305	3,938,824	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	2,426,212	118,233,250
II. 指定正味財産増減の部								
受取補助金等	5,100,000	0	0	0	0	0	0	5,100,000
一般正味財産への振替額	△5,100,000	0	0	0	0	0	0	△5,100,000
正味財産期末残高	51,547,305	3,938,824	2,684,538	4,174,630	41,487,683	11,974,058	2,426,212	118,233,250

2008 年度計算書類に対する注記

(社)日本天文学会

1. 公益法人会計基準を適用する。
2. 重要な会計方針
 - (1) 資産評価の方法
有価証券：原価基準による。
固定資産の減価償却：定額法による。
 - (2) 引当金の計上：当会人事施行基準により、毎年度末に常勤者の1カ月分の俸給を積立てる。
 - (3) 資金の範囲について
資金の範囲には、現金・預金・未収会費・未収金および未払金を含めている。
なお、前期末および今期末残高は、下記4に掲載するとおりである。
 - (4) 資金の運用について
資金の管理運用については、安全確実な方法で行うことは言うまでもなく、元本が確実に回収できるものとする。
 - (5) 除名退会者：除名2年・1年前各3回の督促状を送っている。除名後連絡の可能な方には、除名したことを連絡している。
 - (6) 本会の有価証券は、現在のところ住友信託銀行の貸付信託である。
 - (7) 災害救助法適用地域で希望する者は、当該年度の会費を免除している。本年は準会員1名が適用されている。
3. 基本財産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
有価証券・定期	12,310,000	0	0	12,310,000

4. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

〈一般会計〉

(単位：円)

〈特別会計〉

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	72,596,823	52,787,774
未収入金	6,562,678	4,730,701
未収会費	2,399,000	2,516,000
有価証券	3,300,000	3,300,000
小計	84,858,501	63,334,475
未払金・前受金・仮受金	△7,217,784	△8,640,296
前受会費	△23,518,000	△24,430,000
小計	△30,735,784	△33,070,296
次期繰越収支差額	54,122,717	30,264,179

科目	前期末残高	当期末残高
預金	27,360,677	21,363,945
有価証券・定期預金	49,500,000	49,500,000
未収会費	0	120,000
定額預金	4,202,000	3,202,000
合計	81,062,677	74,185,945
未払金(出版事業)	△7,728,000	△7,500,000
合計	73,334,677	66,685,945

5. 固定資産および貯蔵品の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は次のとおりである。

(単位: 円)

科目	前期末現在	増減額	当期末残高	参考
什器備品	1,819,323	△115,061	1,704,262	
減価償却引当預金	5,039,536	24,652	5,064,188	
退職引当預金	2,287,138	463,541	2,750,679	
貯蔵品	2,056,625	148,051	2,204,676	
小計	11,202,622	521,183	11,723,805	
退職引当金	△2,287,138	△463,541	△2,750,679	
合計	8,915,484	57,642	8,973,126	

監査報告書

2008年度事業報告書、2008年度決算報告書について、関係書類とともにその内容を監査した結果、法令および定款に照らして正当であることを認めます。

平成21年1月8日

社団法人 日本天文学会

監事 井上 一 ㊟

監事 唐牛 宏 ㊟

編集委員会より

ご挨拶:

今年から月報編集委員会の編集長に着任いたしました児玉です。初めての月報委員でいきなりの長なので、多少当惑しておりますが、継続の委員の方々や前委員長の和田桂一さん、事務の山崎利江さんらに助けをいただきながら、新任の委員の方々、何とか務めて参りたいと思います。これまで月報はざっと眺める程度で、隅々まで目が行き届いておりませんでした。編集委員の目でバックナンバーを眺めてみると、実に内容がバラエティに富んでいて、ユニークで興味深い記事も多く、歴代の委員の方々の努力に頭が下がります。と同時に、月報は学会員の皆様のボトムアップでできているということを感じました。今後も会員の皆さんからの様々な記事のご投稿、新企画や特集のご提案、改善点などのお気軽な指摘など、是非様々な角度でご協力いただければと思っております。皆さんの研究室やご自宅から簡単に手が届くところに常に月報が転がっているような、そんな身近で読み

やすいものを目指していきたいと思っております。どうぞご支援よろしくお願いたします。

児玉忠恭 (国立天文台光赤外研究部)

引き続きもう1期編集委員を務めることになりました。前期の編集委員の間に出産した息子は、今では1歳半を超え、片言の言葉を話すまでに成長しました。息子の成長にははるかに及ばないとは思いますが、私も少しでも前進できると良いな、と思っています。どうぞよろしくお願いたします。

浅井 歩 (国立天文台野辺山観測所)

新しく月報委員をつとめさせていただくことになりました。さらに内容を充実させるとともに、月報の雑誌としての可能性を追求して、飛び出す絵本風、特別付録付き、袋とじ版、など工夫できないかと勝手に画策いたしておりますので、よろしくお願いたします。

柏川伸成 (国立天文台 光赤外研究部)

編集委員になってはや2年が経ち、一期目が終了し

ました。やっと、慣れてきたかなと思う反面、あまり貢献していないかなと反省することもあります。この2年は、月報100周年、天文学会100周年という記念すべき年でしたので、その節目に立ち会うことができたことが光栄でした。さらに、今年は世界天文年ですし、それに関連したような記事を送ることができればと思っています。残る2年間も編集委員として、少しは役にたてるように頑張りたいと思います。

衣笠 健三 (ぐんま天文台)

ともすれば自分の天文知識が自らの研究に偏り勝ちになる中で、天文月報からは天文教育や天考古学など幅広い情報を得ることができ、毎号楽しく読ませて頂いております。そんな訳で、天文月報の編集委員へのお誘いを受けた時は、光栄に感じ快諾致しました。これからも、天文月報の分厚い内容を更に発展できるよう、頑張りたいと思います。と、少しばかり美辞麗句を並べましたが、まずは編集委員の仕事覚えるところから一歩一歩始めたいと思います。

鈴木 建 (東京大学 大学院総合文化研究科)

このたび新しく月報の編集委員を務めさせていただくことになりました。最初の編集会議に向かう飛行機が大雪で飛ばず波乱の予感のスタートになりましたが、読者の皆様が次号を待ち望むような内容を目指したいと思います。よろしくお願いいたします。

徂徠和夫 (北海道大学)

今年から編集委員に参加させていただきます。宇宙研でX線天文学の研究をしています。現在X線天文衛星「すざく」、赤外線天文衛星「あかり」、太陽観測

衛星「ひので」といった科学衛星が大活躍していますので、それらの成果を数多く伝えていこうと考えています。せっかくの機会ですので楽しんでいきます。

竹井 洋 (JAXA 宇宙科学研究本部)

矢野さんの後任で編集委員をお引受けすることになりました。仕事内容もあまり把握できておりませんが、今後どうぞよろしくお願いいたします。

野田寛大 (国立天文台 RISE)

今年から月報編集委員に加わりました浜名です。紙面の充実但至少でも貢献できるよう務めていこうと思っています。

浜名 崇 (国立天文台理論研究部)

もう一期、月報編集委員を務めさせていただきます。お役にたてるよう頑張ります。

三好 真 (国立天文台)

広島大学にいますので、東京で行われる編集活動にあまり貢献できないかもしれませんが、精一杯やっていきたいと思っています。原稿集めは充実した記事になるよう頑張っていきたいです。これからよろしくお願いいたします。

山崎 了 (広島大学)

これまで執筆者探しにあまり貢献できなかったのですが、今年からは鬼の編集委員と化して原稿集めに奔走したいと思います。

吉田直紀 (東京大学 IPMU)

天文月報オンラインのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード vol198 の計 10 文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。

児玉忠恭(編集長), 浅井 歩, 柏川伸成, 衣笠健三, 鈴木 建, 徂徠和夫, 竹井 洋, 野田寛大, 浜名 崇, 三好 真, 山崎 了, 吉田直紀

平成 21 年 2 月 20 日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社

定価700円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所)/0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

©社団法人日本天文学会 2009 年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)